

ジャパンテント開幕



お国自慢が ふるさとと愛 はぐくむ

「第23回 JAPAN TENT」世界留学生交流・いしかわ2010（北國新聞社特別協力）は19日、「ふるさと愛」を総合テーマに開幕し、金沢市の北國新聞赤羽ホールで歓迎式典などが行われた。基調スピーチした開催委員会会長で金沢経済同友会代表幹事の飛田秀一北國新聞社長・主任は「お国自慢をするところが、ふるさと愛がはぐくまれる。自分の生まれ育った土地のお国自慢は愛の具体的ななごたのこた」と強調した。【34、35面に関連記事】

飛田会長は、100年以上前に開発され今

金沢で歓迎式典

飛田開催委員会会長が基調スピーチ

式典では開催委員会総裁の谷本正憲知事が今月、上海万博の中国館でジャパンテント参加経験者から案内を受けた経験に触れ「すそ野が奇麗に広がっていると実感した」とあいさつ。副総裁の山出保金沢市長は歴史都市の越や工芸文化を紹介し「金沢、石川の資源豊かな街を訪ね、多くのものを身につけてほしい」と歓迎した。

菅直人首相のビデオ

76の国と地域の留学生を迎えて行われた歓迎式典
北國新聞赤羽ホール

も広く使われている「世界三大医薬品」のうち、消化剤「タカシ」「アスターゼ」と止血剤「アドレナリン」は金沢ゆかりの世界的化学者高降謙吉博士が生み出したことを自らの「お国自慢」として紹介し、ふるさとの誇りに胸を張ることの大切さを指摘した。

メッセージが披露された後、留学生代表としてリトアニア出身のイロナ・アレクシユナ（イマさん）25歳、京大2年生が交流への意欲を示し、ホスト家族代表に参加留学生から花束が贈られた。

八田興一技師（金沢出身）に縁の深い台湾・臺南国民小の訪問団、もりのみやこ少年少女合唱団が友好の歌声を披露。留学生は高降博士を描いた映画「さくら、さくら」サムライ化学者高降謙吉の生涯」

（同製作委員会、北國新聞社製作）を鑑賞した。世界76の国と地域の留学生300人が参加し、25日までの7日間、県内全19市町を舞台にホームステイや伝統文化体験を通じて交流を深める。

デスクリップ

ジャパントの歓迎式典で米國と中國の若い男性2人が舞台上上がった際、彼らの好きな日本語が司會者から紹介された。

日本の特徴を表している。街中に現金の入った箱が置けるほど治安がよかつたが、最近はやバイ犯罪も目立つ。日本が誇るアニメなどの魅力も若者風に見える。ヤバイという表現になるだろう。式典では、台湾で水利に尽力した八田與一技師(金沢出身)の縁で台湾の小学6年生が歌を披露した。インタビュアした

「自動販売機」と「ヤバイ」

後輩記者によると、日本の小6と同じでクールな子も多いそうだが、慣れない日本語で一生懸命歌う姿には心を打つものがあった。國と國には戦争や植民地支配などの複雑な歴史もある。だが、各國の留学生が明るく笑い合う姿を見ると、未来に向けた関係は必ず築ける、と心強くなる。(宮本南吉)

「言葉の壁」越え 中國の子と交流

能登町で体験講演



能登町在住の外国人と地域住民が交流する「能登国際交流サロン」が十八日夜、同町柳田山村開発センターで育旅行で能登町を訪れた中國人児童生徒の受け入れ体験を語った。松井さんは、「言葉の壁」で農作業体験や食事などに苦労した経験を紹介。その上で「別れ際には感極まつて泣きだした子もいた。言葉より心が通じたことが何よりうれしかった」と話した。続いて、台湾出身で春蘭の里事務局の汪銘皓さんが、参加者にあいさつなど中國語の基礎会話を教えた。(中平雄大)

約二十人が参加。農家民宿群「春蘭の里」で「満作の宿」を営む松井三代治さん(左)と町鮭尾さんが、先月、教

であった写真。

科学や美術…

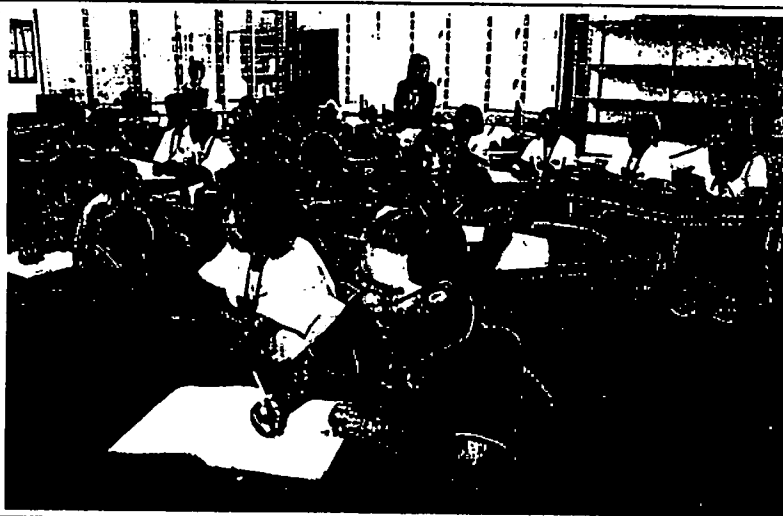
津幡町中学生
派遣交流事業

英語で授業分かるかな

【タウンズビル】長

谷川文秀】オーストラリア・タウンズビル市を訪れている津幡町中学生海外派遣交流事業の派遣団(団長・矢田富郎町長)は19日、市内のノーザン・ビーチーズ・ハイスクールを訪問した。生徒10人はホスト家族の生徒と対面し、笑顔で握手。初日から授業を体験し、元気に英語生活をスタートさせた。

同校では、タミー・ホワイト教諭が「『ハロー』の意味の『グッ



ナイ」と笑顔を忘れず交流してほしい」と呼び掛けた。歓迎セレモニーではキング・マ校は「体験入学を通じて

英語で科学の授業を受ける生徒
リオーストラリア・
タウンズビル市

多くのことを学んでほしい」と述べた。

生徒は、ホスト家族の生徒と一緒に校内の施設を見て回り、英語や科学、美術などの授業を受けた。伊藤遥香さん(津幡中3年)は「みんな話しかけてくれ、英単語でも意思が通じて仲良くなれた」と喜び、太田悠稀さん(北陸学院中2年)は「英語が分からなくても先生が丁寧に教えてくれ、生徒も楽しそうに授業を受けていた」

と振り返った。

この後、生徒はホスト家族の生徒と一緒に下校し、4泊5日のホームステイに入った。奥村理央さん(津幡中3年)は「70分の授業は長くて疲れたけど、ホームステイが楽しかった」と笑顔を見せた。

1997(平成9)年創立の同校は、日本の中学2年から高校3年に当たる生徒約520人が通学する公立校。4学期制で現在は3学期に入っている。



ベルギーの学生 森副市長と懇談 北陸に短期留学

国際ロータリーのベルギー短期留学プログラムで、石川、富山両県を訪れているベルギーの学生ら約三十五人が十九日、金沢市役所

を訪れ、森源二副市長と懇談した。写真。

一行は六日から二十日までの予定で両県に滞在。ロータリークラブ(RC)の会員宅にホームステイし、交流や観光などをしていく。

森副市長は「金沢は古い建物や工芸、文化がたくさん残っており、日本の文化を肌で感じてもらえたら」と歓迎。留学生を代表し、ソフィー・タヴェルヌさんが日本語で「温泉やお寺、お茶会に行ったが、日本の伝統や自然は素晴らしい。今回の体験を忘れない」とあいさつした。(村上一樹)

市役所訪問「自然 伝統素晴らしい」 ベルギー留学生

ベルギーからの短期交換留学生35人が19日、市役所を訪れ、森源二副市長と懇談した。写真。13日から県内でホームステイした短期留学生を代表してあいさつしたソフィー・タヴェルヌさん(17)は「東京のような大きなまちも好きだが、金



沢はもっと好き。日本の自然や伝統は素晴らしいと感じた」と日本語で感想を語った。

ベルギー、ルクセンブルクをエリアとする国際ロータリーと、石川・富山地区の国際ロータリーの間で大学生の短期派遣、受け入れを行っており、ベルギーからの受け入れは12回目となった。森副市長は金沢の歴史や伝統文化を紹介しながら、留学生たちに「日本とベルギーの架け橋になってほしい」と呼び掛けた。

22. 8. 20 北中(朝・夕) 国際交流課

自分も含めて日本人が頭に物を載せて運ぼうとすると、かなり難しく感じると思う。アフリカの人たちは、それを当たり前のようにやる。

JICA北陸の教師海外研修に同行して今夏、アフリカ東部のウガンダ共和国を訪れた。現地では、ものすごい量の紙類、果物などを載せる人を頻繁に見かけて驚くばかり。なぜあれだけ器用

慣習

に運べるのか。まるで曲芸のようだった。

ある採石場で女性が大きな石を載せて運んでいた。試しに自分も小さな石を載せてみたが、首がぐらぐらしてうまく運べない。現地の子どもも初めは練習するという。必要に迫られて繰り返しうちに鍛えられるのか。慣習や文化の違いが大きな差になることを思い知らされた。(室木泰彦)



自分も含めて日本人が頭に物を載せて運ぼうとすると、かなり難しく感じると思う。アフリカの人たちは、それを当たり前のようにやる。

来月の「金沢 JAZZ STREET」 客室乗務員が運営協力

9月18、20日に金沢市中心部で開催されるジャズの祭典「金沢 JAZZ STREET 2010」(本社共催)の運営で、日本航空の客室乗務員が全面協力する。小松市出身で国際線の客室乗務員として活躍する中出彩乃さんが、持ち前の語学力を生かし、通訳などに当たることになった。

日航の中出さん 語学生かし通訳

長、関宮宏明統括マネジャーとともに金沢市役所を訪れ、観光交流課の担当職員と打ち合わせを行った。中学生のころ、金沢市内で開催されたジャズピアノ二つのコンサートに出掛けたことがあるという中出さんは「魅力的なイベントであり、地域活性化のお手伝いをできればうれしい」と意欲を語った。

Tへの協力は、日本航空の地域貢献の一環。中出さんは9月18、19日に、世界の一流奏者が集結する北國新聞赤羽ホールでのライブで、司会者の通訳を務めるほか、舞台裏でも出演者のサポートなどに当たる予定である。

中出さんは20日、日本航空金沢支店の竹田亨支店長から「JAZZ STREET」の説明を受ける中出さん(左) 金沢市役所



米ラサールから故郷へ

大拙の初版本

初の翻訳 仏教解説書

財団が市に寄贈

世界的な仏教哲学者である鈴木大拙が初めて翻訳を手掛けた仏教解説書の初版本が、米国イリノイ州ラサール市から大拙の故郷金沢に届いた。市が11日まで派遣した訪米調査団が発見し、所蔵していたヘゲラー・ケールス財団から寄贈を受けた。市は大拙生誕地近くの本多町3丁目由来秋開館を旨指す鈴木大拙館(仮称)の貴重な資料になると



市がヘゲラー・ケールス財団から寄贈を受けた大拙の写真

佛陀の福音

大拙が翻訳を手掛けた「仏陀の福音」の初版本

大拙館の貴重な資料に

市訪米団見

みている。

ラサールは初めて渡米した大拙が1897(明治30)年から11年間にわたって滞在し、同財団が管理するヘゲラー・ケールスマンションにあった出版社オープン・コート社に編集員として勤務した。寄贈された初版本は「仏陀の福音」で、大拙をラサールに招いた宗教学者ポール

写真画像提供も受ける

2008年に北國新聞朝刊で連載した「禅 鈴木大拙没後40年」の取材では、米国のシカゴ大図書館に初版本が所蔵されていることが分かっていて、日本版は1901年に販売を始めたが、非売品の初版本については「日本国内で現存しているかどうか」がみきれ

ない(市都市政策局)という。訪米調査団はラサール滞在中の大拙の写真も発見し、同財団から画像提供を受けたほか、財団理事会で大拙館開館に向けた市の取り組みを紹介した。ニューヨークでは大拙が客員教授として教壇に立ったコロン

ル・ケールスが1894年に刊行した「ザ・ゴスペル・オブ・ブツ」の日本語版。市などによると、英語に堪能だった大拙は師と仰いだ釈宗演の命で和訳に取り組み、翌年に非売品として日本で発刊された。巻末には「翻譯(翻訳)者 石川縣(県)土族 鈴木貞太郎」と記されている。市の訪米調査団が同財団資料室で日本関係の資料を調べていたところ、段ボール箱に白い紙に包まれた初版本が3冊ほど入っているのを見つけた。当時の大拙は雑誌などに寄稿することはあったが、一冊の本の翻訳を手掛けるのは初めてだった。

調査団に加わった森源二副市長は「海外における大拙の影響力の大きさを実感した。開館に向けて資料をよく調査し、市民に知ってもらえるようにしたい」と話している。

ビア大を訪問し、ドナルド・キーン日本文化センターでは大拙の元秘書である岡村美穂子氏の妹玲子氏から大拙との思い出を聞く機会を得た。

国慶節に 富裕層に狙い 中国人客誘致

県観光商品を初企画

中国人の個人向け訪日観光ビザ(査証)の発給要件緩和を受け、県は静岡県と上海の旅行社と連携し、初めて中国の国慶節(建國記念日)の休暇(10月1〜7日)に合わせた石川旅行の商品を企画した。商品はいずれも小松—上海—静岡—上海の両航空定期便を利用する内容で、期間中に富裕層や中間所得層を相手に180人程度を誘致する。

静岡県と連携

商品は30、40人規模を回るほか、金沢限り、留市外国語学校の児童のツアーが計5本組みを体験する予定で、県は「国慶節の石川旅行」を定めて、「このうち3本が小松から入国を定めてほしい」と(交)の学校は長期休暇中に、静岡から入国する「流政策」としている。

「プラチナルート」利用
静岡から入国する中、石川県内を訪れる中国人観光客は、近年増加傾向にあり、兼六園、西プリンでは行機が逆になるもの、防閣を越える客が防閣。今先はおおむね重なる見込みで、7月末時点で200通しで、本州を縦断する観光ルート「プラチナルート」を巡る。石川県内では兼六園・金取組む修学旅行の勝次城公園や千鳥浜などを、7、8月に無

修学旅行を行う。冬休み時期の誘致にも力を入れたい(交流政策課)としている。

来月上海で宣伝

県は9月26、30日、上海市内と江蘇省内で、県内の観光団体・事業者とともに、石川旅行の観光宣伝事業を展開する。上海市内の百貨店で観光PRを行うほか、現地の旅行会社教社を訪ね、交流・商談会を開く。

いしかわ観光特使
首都圏の50人就任

22日に委嘱状交付

石川県の観光応援団として協力してもらうため、県が本年度創設した「いしかわ観光特使」の第一弾として、首都圏の県人会関係者としての魅力を口コミやら約五十人の就任が決まった。二十二日に東京で開かれる「首都圏いしかわ交流会」で委嘱状を交付する。

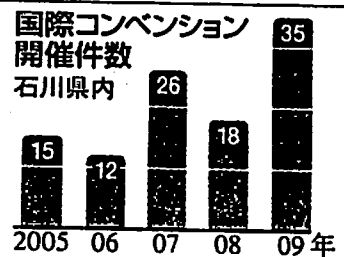
今回委嘱状を受けるのは、首都圏に住む県人会や同窓会会員、スポーツや芸術の分野で活躍する県出身者ら約五十人。県は今後、五百人程度まで特使を増やす方針で、県交流政策課は「それぞれの立場から、石川をPRしてもらいたい」と話している。(本安幸則)

MICE元年

ガイド本刷新
業者向け講座

金沢も誘致本格化

コンベンションビューロー



財団法人の金沢コンベンションビューロー(金沢市)は国内外から大規模な学会、展示会などを誘致する活動を本格化し始めた。地域経済に大きな波及効果が見込めるとして、石川県内の会議場や宿泊施設を網羅したガイドブックを新たに作り

昨年、金沢駅周辺を会場に過去最高の三十五件の国際会議などが開かれ、さらなる誘致に期待が高まっている。ガイドブックには、

これまでに掲載していた金沢市の三十六施設に、他の十八市町の施設情報を追加し、全体で百施設を超える見通し。南加賀や能登地域

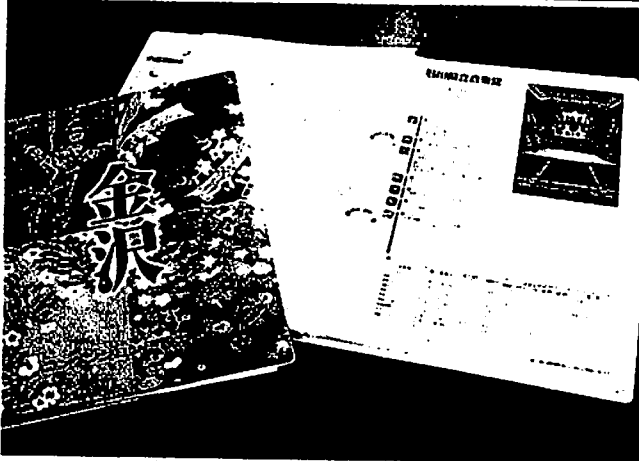
で、大規模な国際会議やパーティーが開ける温泉旅館や公共施設が追加の対象になる。同ビューローは本年度初めて中国・上海でMICEの商談会に参加するなど国内外でセールの機会を増やす方針。ガイドの充実で

金沢だけでなく、県内全域をPRする。大規模な会議を受け入れるには各地域の宿泊施設や交通機関の連携が不可欠で、ガイド作成に当たって施設間で協定を結ぶことも提案していく。徳力暁専務は「客の取り合いで

はなく、地域全体で受け皿となるような形を作れば」と話している。アカデミーは全三回の連続講座で、六月に初回を実施。ホテルやイベント企画会社、旅行会社、設営業者などの三十四人が参加し、DMC沖繩(那覇市)の徳田博之代表がMICE誘致のビジネスモデルなどを説明した。残り二回でMICEについて理解を深め、誘致で協力していく機運を高める。

(大島康介)

学会や展示会、会議、企業研修は英語表記の頭文字を取って総称「MICE」と呼ばれる。観光庁は本年度を「MICE元年」と位置づけ、誘致支援に力を入れ始めた。県内では



金沢コンベンションビューローが充実させる施設ガイドブック

森元県議の飲酒事故で質問

県警「答弁控える」

県議会委

石川県議会の森祐喜
元県議が在職中に道交
法違反(酒気帯び運
転)容疑で逮捕された
事件が、十九日の県議

た。

沢田貞委員(清風・
連帯)が質問した。県
警は逮捕翌日の八日に
森元県議を釈放し、任
意で捜査している。

沢田氏は「同じ選挙
区(能美市能美郡)で
力を合わせてきたが、

議会人として恥ずかし
い限り。公平、公正な
捜査という意味では県
民に不満の声がある。
二週間近く経過してお
り、正常な情報公開を
してほしい」と指摘。
その上で、逮捕が遅
れたのはなぜか▽検出

されたアルコール濃度
▽どこで何時まで飲ん
でいたのか▽なぜ薬物
関係の取り調べがない
のかーなど五点を質問
した。

しかし、県警側は
「詳細は控えたい」と
回答。沢田氏はさらに

「公務員の不祥事の場
合はほとんどん情報が出
る。アルコール濃度に
ついて県民も不審に思
っている」とただした
が、県警側は「具体的
な数値は捜査中のた
め、答弁は差し控えさ
せていただきたい」と
述べるにとどまった。

日中逆転に欧米熱視線

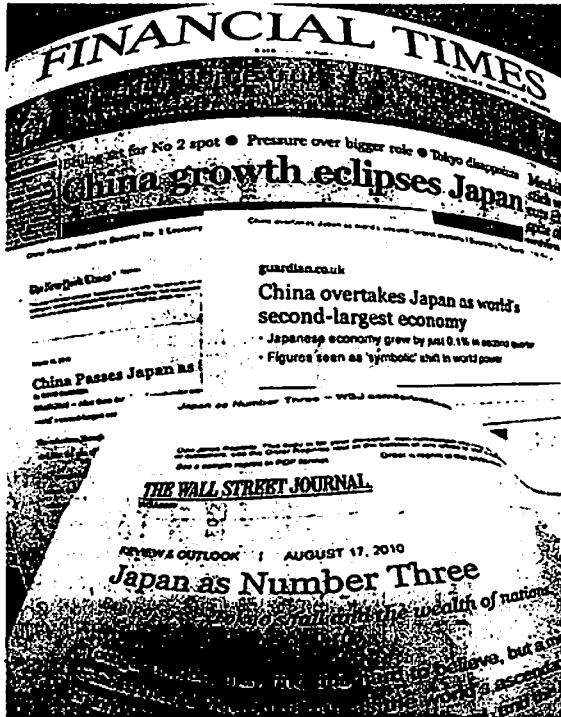
ついに日本は中国に追い抜かれた。数日前、欧米メディアはそろそろ大々的に報じた。内閣府が十六日に公表した四～六月期の名目国内総生産(GDP)値で、中国が日本を上回ったというニュースだ。しかし、日本国内の反応は意外なほど静か。転落を見つめる視線の内外温度差の意味するところは？

(中山洋子)

英紙一面トップ

十七日付の英紙フィナンシャル・タイムズ(アジア版)は「中国の成長、日本をしのぐ」と一面トップで報道した。同日付の英紙タイムズも「飛躍する竜、沈む太陽」と題した社説で、中

「ジャパンズナンバー3」の温度差



4～6月期のGDPで、中国が日本を抜いて世界2位となったことを大きく報じる欧米の有力紙

国と日本の内情を比較。以来、日本の経済力は「いいと素っ気ない。十八日付の米紙ウォールストリート・ジャーナル(アジア版)の社説は「ジャパン・アズ・ナンバー3」。やはり、日本対照的に、国内は極めて冷めた。公表した内閣府も、「仮にGDPで逆転の担当者自身、「中国側されても、国民一人当たりの数値は季節ごとに大きりのGDPの差は断然大きく変動する要因を調整し、きい」と付け加えた。ただ、伊藤忠商事の調

日本は成熟した老大国 大視

の点を大視する。中国は前半が低調で後半に盛り上がる。日本は通年で波がない。それを考えると、一～三ヶ月の速報は瞬間風速のよう差が広がっている。今年全体では確実に追い抜かれる」と断言する。

「瞬間風速」の観測は高齢の「老衰国家」の足取りと、育ち盛りの国家の内外温度差は日本の単なる「負け惜しみ」が原因なのか。丸山研究員は「ソウではなく、「両国の経済人にしてみれば、特段、新しい話ではない。為替レート次第では昨年」に抜かれてもおかしくなかった」と解説した。

第一生命経済研究所の熊野英生・主席エコノミストも「予測不能だったのではなく、国内では二〇〇〇年くらいから中国に追い抜かれると言われ

「織り込み済み」で驚くに値しないという。同志社大学の浜矩子教授(国際経済)は、欧米の視線には中国の台頭に「感動」と「脅威」が混在する一種のバニックを感じると語る。

「ただ、今回の四半期の速報は瞬間風速のよう差が広がっている。今年全体では確実に追い抜かれる」と断言する。

「瞬間風速」の観測は高齢の「老衰国家」の足取りと、育ち盛りの国家の内外温度差は日本の単なる「負け惜しみ」が原因なのか。丸山研究員は「ソウではなく、「両国の経済人にしてみれば、特段、新しい話ではない。為替レート次第では昨年」に抜かれてもおかしくなかった」と解説した。

第一生命経済研究所の熊野英生・主席エコノミストも「予測不能だったのではなく、国内では二〇〇〇年くらいから中国に追い抜かれると言われ

中国武代表が訪朝

緊張の半島情勢協議か

中国当局の統計によると、六月の中朝貿易額は約二億四千万(約二百九十億円)で、昨年同期比13%増えたほか、七月末には経済技術協力協定が新たに結ばれた。今回の武代表の訪朝で新たな経済援助について話し合われた可能性もある。

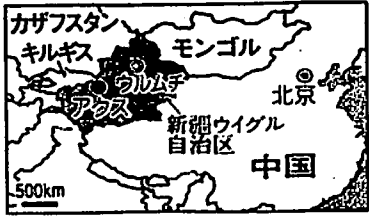
【北京＝朝田輝祐】中国外務省は十九日、武大偉朝鮮半島問題特別代表が十六、十八日に北朝鮮を訪問し、北朝鮮の核問題をめぐる六カ国協議再開問題などについて、北朝鮮の首席代表を務める崔龍海外務次官や朴宣育相らと意見交換したと発表した。会談内容は明らかにされていないが、中朝関係筋によれば、六カ国協議再開問題より、米韓両軍は七月下旬に哨戒艦沈没事件後、半島情勢が協議の中心になったとみられる。

を行ったほか、八月下旬には韓国軍が黄海で訓練を実施。北朝鮮は黄海に向けた砲撃を行うなど激しく反発、緊張が高まっている。中国側は米韓軍事演習に表向きは反発しているが朝鮮半島の安定を最も重視しており、北朝鮮への経済援助を見返りに、米韓に対し過激な挑発行為を繰り返さないよう説得した可能性もある。

新疆で爆発7人死亡 疑い

【上海＝小坂井文】共産党機関紙・人民日報(電子版)が伝えて、地元政府によると、爆発物を使ったテロの疑いが強く、公安当局が捜査している。一部外国メディアに記者会見した同自治区新聞弁公室の侯漢敏主任は「故意に爆発を起された」と指摘。地元公安局はウイグル族の容疑者一人を逮捕し、取り調べている。

中国は、北朝鮮に対する経済制裁が強まる中で、北朝鮮との協力体制を強化することで影響力拡大を狙っている。ウルフチでは昨年七月、ウイグル族による大規模な暴動が起き、当局は暴動後、少数民族の助向について警戒を強化。今年六月には、ウイグル独立派組織「東トルキスタン・イスラム運動」の幹部ら十人余をテロ未遂の容疑で拘束したと発表している。



ウルフチは自治区の都ウルフチから南西に約六百キロ離れた地方都市。爆発事件後、多数

イラクから国境を越えてクウェートに入る米軍部隊に手を振る軍幹部—A P



米軍イラク撤退

駐留米軍の最後の戦闘部隊が十九日に撤退したイラクでは、三月の連邦議会選挙後の連立協議が難航し「政治

空白」が続いている。さらに、北部モスルなどでは戦闘やテロが収まらず、アラブ人とクルド人の対立が激化。民族対立の火種を残したまま、米軍戦闘部隊は姿を消し、今後のイラクの治安維持に不安は尽きない。(ワシントン・嶋田昭浩)

治安維持 尽きぬ不安

懸念

「(今後は)イラク 日夜の声明で、イラク治安部隊が国の安定に に対し非軍事部門の関 責任を負い、米軍は助 与を深め、残る五万人 言と支援の役割に回 規模の米軍は、治安部 隊。非軍事、外交面の 隊(約六十六万五千 取り組みを強化し、イ 人を訓練し、来年末 ラク国民と固い協力関 までに完全撤退させる 係を築きたい」

オバマ大統領は十八

係を築きたい」

民族対立の火種抱え

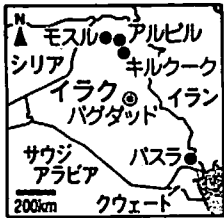
方針を確認した。

「戦闘やテロが大幅に減少した」との認識が前提だが、米高官は治安に深刻な懸念を抱いていた。

断層

コービン副國務次官補は十六日、米軍に代わってイラク支援を主導する國務省が、首都バグダッドの大使館のほか、四カ所に領事館などを設置すると明らかにした。

北部クルド人自治区のアルビルと南部の石



支援計画も 財政難、米議会は難色

イラク戦争開戦後の経過	
2003年3月20日	米英などがイラク戦争開戦
4月9日	フセイン政権崩壊
5月1日	ブッシュ米大統領、大規模戦闘終結を宣言
8月19日	バグダッドの国連事務所爆破テロ。イラク不安定化へ
04年6月28日	連合国暫定当局(CPA)が暫定政府に主権移譲。法的に占領終結
05年1月30日	国民議会選挙。イスラム教シーア派統一会派が過半数獲得
4月28日	移行政府発足
12月15日	新憲法に基づく初の連邦議会選挙実施
06年5月20日	マリキ首相率いる正統政府発足
09年1月1日	11年末までの米軍撤退を明記した米イラク地位協定発効
2月27日	オバマ米大統領が10年8月末までの米軍戦闘部隊撤退を発表
10年3月7日	連邦議会選挙結果発表
8月19日	米軍最後の戦闘部隊が撤退完了

油積み出し港ウムカスに近いバスラには領事館を、北部キルクークとモスルには出先の事務所を置く。國務省は今後、警察官の訓練計画を大幅に拡充し、技術者を送り込んで農産生産力などの向上を目指す。

ただ、出先事務所の設置には別の意味合い、シリア人や独自の宗教キリスト教徒のアツクローリー國務次官補は十一日、「本年度

クルド人は自治区編入を狙ってきた。両都市はクルド人自治区のすぐ南側。全土を大まかに分けると、北のクルド地域と南のアラブ地域を分離する「断層」は、財政危機に陥った。今後も増加する米民間軍事会社。だが、〇七年九月にはバグダッドでブラックウオーター社(当時)の警備員らが無差別発砲して一般イラク人多数を死傷させるなど不祥事続き続けた。



も含まれる。コービン氏は「モスルでは多くの反乱やテロ攻撃が続いている」と説明。キルクークには油田地帯があり、クルド人は自治区編入をアプガニスタン戦争と合わせて一兆(約八十六兆円)を超える。当面は警備を委託業者に依存する」とクロリー氏。

予算が確保できなければ、支援計画に狂いが生じ、警察官の治安維持能力にも支障が出る。一面は警備を委託業者に依存する」とクロリー氏。

予算が確保できなければ、支援計画に狂いが生じ、警察官の治安維持能力にも支障が出る。一面は警備を委託業者に依存する」とクロリー氏。

米紙ニューヨーク・タイムズ(電子版)は十八日、國務省がイラクの民間警備員を二倍以上の約七千人に増やす計画と伝えた。警備員の素質と能力が問われる中、軍事会社の影響力は強まるばかりだ。

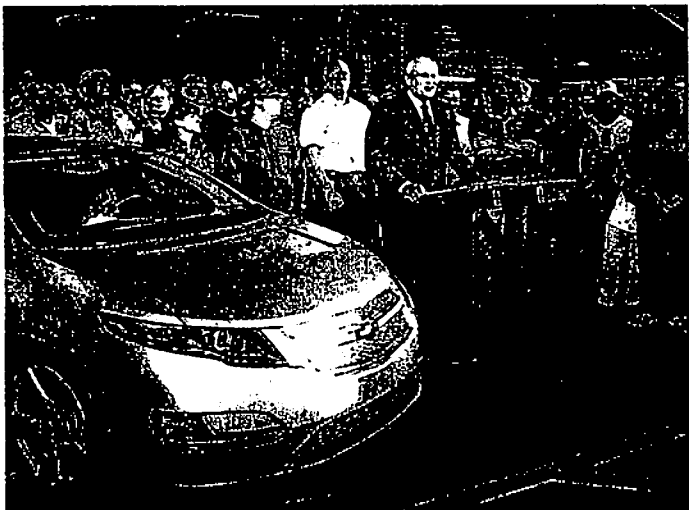
G M 自立不透明

世界の自動車業界を震撼させた経営破綻から一年余り。米政府などの支援で再建中の米自動車大手ゼネラル・モーターズ(GM)が十八日、株式再上場申請を行い、自立への第一歩を踏み出した。十一月の米中間選挙に向け、オバマ政権には早期再生を政治的にアピールするチャンスとなる一方、経営面ではGMが独り立ちできるか、大きなかけとなる。(ニューヨーク、阿部伸哉)

の黒字を確保。AP通信の調査で経済政策面の支持率が41%と低迷し、景気回復が米国人の生活実感につながらない中、政府支援で雇

市場評価

「鳴り物入り」の再上場だが、GMが直ちに「ガバメント(政府)・モーターズ」の汚名を返上できるかは今回の再上場申請の疑問が多い。例えは、約五百億ドルの日程に微妙に重なる。実際に上場が始まるのは十月下旬から十一月初旬の見通し。米政府は「選挙絡み」を



米カンザス州で、電気自動車「シボレー・ボルト」の横で記者会見する米GMのウィットナーカー会長兼CEO(中央)。(AP) 長著しい中国市場での売却できるかは、新販売増。いずれも将来生GMの市場評価にかかる。七億ドルの時価総額がつけば、全株売却で四百三十億ドルの出資分は回収できる。た

再上場申請

上げ潮ムード

州にあるGM電気自動車生産工場でおバマ大統領額がこぶしを振り上げていたことがはつきりした。今は米自動車三社が六年ぶりにそろって黒字だ」

七月下旬、ミシガン表で、二・四半期連続

巨額を投じた米政府。その大半の約四百三十億ドルは株式に転換させ、発行済み株式数の株式を放出する予定

再上場に伴い、米政脱却を強調するため、府は保有株を売却して持ち株比率を半分未満にするが、どの程度の方針といわれるが、の株式を放出する予定

九月からはGM最高経営責任者(CEO)に、財務に強い社外取締役のアカソン氏が就任。再上場成功に方

中間選挙へ米政権、大きなかけ

二・四半期連続黒字のGMも、今年下半期にかけ不安要素は多

ルーマニアも外交官追放

対口関係冷却化へ

「モスクワ」酒井和 った。ロシアにはルー
人」ロシアが駐モスク マニアが加盟する北大
ワのルーマニア外交官 西洋条約機構(NAT
をスパイ容疑で国外退 O)や、米国をけん制
去処分にした問題で、 する思惑もありそう
ルーマニアも十九日ま だ。

でに駐ブカレストのロ インタファクス通信
シア外交官を追放する によると、ロシア下院
報復措置に踏み切り、 のコサチョフ外交委員
西国関係の冷却化は避 長は十九日、ルーマニ
けられない見通しとな ア外交官のスパイ行為

について「NATOの 要請で行っていた」と 考えを示した。

今回の問題でロシア メディアは同外交官 が、隣国モルドバから 分離独立を目指す沿ド ニエストル共和国に駐 留するロシア軍の動向 を探っていたと伝えて いる。

自国の情報収集能力 を示すことでNATO 間での地歩を固めるた めだったとの見方が根 強い。

ロシア連邦保安局 (FSB) は同外交官 が情報入手のためモス クワ市内のスーパーを 訪れた際の映像を公開 するなど、ルーマニア による「犯罪」をメデ ィアを通じて、盛んにア プールしている。

ルーマニアは二〇〇 四年、NATOに加 盟。同国内の黒海沿岸 に米軍基地の設置を認 め、今年二月には米國 の新ミサイル防衛(M D)計画への参加を表 明している。

ロシアでは先月、米 国でのロシア・スパイ 団の摘発を受け、情報 組織の見直しを求める 声も出ており、失地回 復のため、対米傾斜を 強めるルーマニアがタ ーゲットとなった可能 性もある。